

令和8年度 地域防災指導員養成講習会（初級）第2回 質疑応答

講習会 実施日	令和8年7月11日	場 所	藤枝市役所 西館5階 大会議室
講義名	イメージTEN	講 師	静岡県中部地域局 災害ボランティアコーディネーター藤枝

質問No.	質問事項	回答者	質問への回答
1	イメージTENのような講習を地区でもやってもらえませんか。	地域防災課	出前講座として依頼があれば、対応いたします。
2	避難場所が小学校の体育館の場合、避難者が多いときに、教室の使用は可能ですか。	地域防災課	災害が落ち着いてきたら、スムーズに子どもたちの学び舎として使用していくために、原則は発災当初からの教室の解放はしません。避難者が体育館で収まりきらない場合には、施設管理者と協議の上、順次解放していくようなことも考えられます。
3	時間雨量mm/hの単位の基準を知りたいです。	地域防災課 水防対策室	降水量は、降った雨がどこにも流れ去らずにそのまま溜まった場合の水の深さのことです。例えば、50mm/hは、1m ² あたりに1時間で雨が水深5cmになることです。
4	初級・中級・上級と3年にかけてやる理由は何がありますか。1年でやらない理由は何がありますか。	地域防災課	自主防災会組織では、役員が短期間で交代する地区もあることから、3年間にわたり継続して防災について学んでいただきたいです。
5	地震と風水害での避難行動の違いはありますか。また、避難場所での行動の違いもあれば知りたいです。	地域防災課	地震の場合は安否確認のため自主防災会ごとに定めた公園やふれあい広場などの一次避難場所、風水害の場合は安全確保のため地区交流センターなどの指定緊急避難場所に避難します。地震と風水害どちらの場合も、災害により、自宅での生活が困難で一定期間避難生活を送る場合は、指定避難所で生活することになります。
7	ペット(猫)の受け入れについて考えていますか。	地域防災課 生活環境課	避難所では、アレルギーの問題や鳴き声、動物が好きではない人のことも鑑み、居住スペースと分けるとともに、飼育ルールを作っておく必要があると考えています。また、上級で災害時のペット対策の講習会を予定しています。